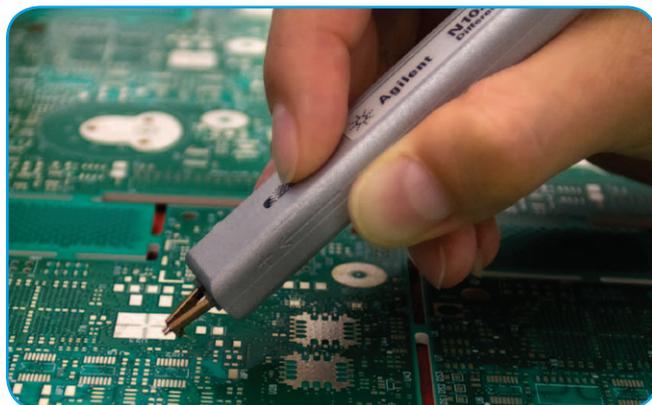


Agilent N1021B 18 GHz差動TDR プローブ・キット

PC基板やコネクタのインピーダンス評価および
不連続点の解析に最適

- デザイン・サイクルを短縮：先端のピッチ間隔が容易に調整でき、さまざまなトレース・パターンの差動インピーダンスを簡単かつ正確に評価
- より深い洞察力を提供：周波数ドメイン・データである差動リターンロス(SDD11)も、リアルタイムに測定(オプション 202 併用で)
- 使いやすいフォーム：PC 基板等の被測定デバイス(DUT)へのコンタクトがしやすいデザインと先端ピッチ形状



Agilent N1021B 18 GHz 差 動 TDR プローブ・キットは、SMA 同軸コネクタが装着できないプリント回路基板やコネクタ等の差動インピーダンス測定に理想的な差動 TDR プローブとアクセサリから構成されたキットで、86100C DCA-J 広帯域オシロスコープと 54754A 差動 TDR/TDT モジュールを組み合わせた "TDR オシロ" に最適化されています。86100C にオプション 202 拡張インピーダンス/S-パラメータ・ソフトウェアを追加すれば、周波数ドメイン/Sパラメータである SDD11 や SDD21* の振幅・位相・群遅延の評価もワンタッチでリアルタイム測定が可能です。

卓越した使いやすさ

- 本体ボディは小型軽量でエルゴノミックなデザインに加え、チップ先端が独立して動くことで、DUTに対して完全な垂直面が得られなくても、良好なコンタクトが保てます。



- キットに同梱されたRF同軸ケーブルは柔らかで取り扱いに優れており、DUTへのコンタクトがより容易に行えます。
- スリムなボディとチップ先端に適度な長さがあることで、目標となるターゲット位置の視認性に優れます。



- 堅牢なチップにより優れた再現性があります。チップの直径は小さくまた面取りをしたデザインにより、細線なトレースや微小なパッドでも良好なコンタクトが図れます。
- 親指でネジを廻すだけで、簡単にピッチ間隔が調整できます。



主な特性・特長

- 帯域：18 GHz
- 公称 100 Ω 特性インピーダンス
- チップのピッチ間隔が可変：0.5 mm ~ 2.54 mm
- バネ内蔵のチップで Z 軸方向へ独立して移動可能

N1021Bキット構成

- 差動 TDR プローブ本体
- 等長の同軸ケーブル(2 本、1m) (N1021-60003)
- SMA ショート(オス、2 個) (0950-0055)
- SMA ロード(オス、2 個) (1810-0118)
- SMA メス・メス・アダプタ(2 個) (1250-1666)
- ポジショナ・アダプタ(手動型ポジショナまたはロボット・アームにプローブを装着するための汎用アダプタ) (N1021-60008)
- ESD 対策用リストバンドとコード (9300-1367と 9300-0980)
- ESD/EOS 警鐘のラベル・シール
- 保管用ケース

* : SDD21 は 4 ポート測定となるので、もう 1 セットの N1021B と 54754A(または 86112A) が必要です。



Agilent Technologies

86100C DCA-J メインフレームを使用することで、旧型メインフレーム 86100A や 54750A に比べて優れた利点を提供します。

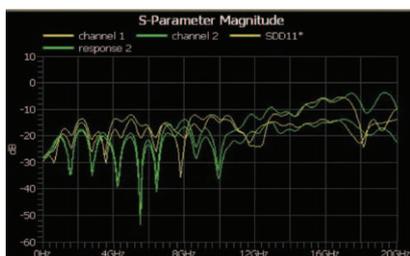
- **使いやすいメニュー：**グラフィカルでわかりやすいセットアップ・メニューから、差動 TDR 測定がすぐに始められます。



- **TDR 校正：**同軸ケーブルのロスを補正した正確な差動インピーダンス測定が可能です。ノーマライズ補正の進化版で、付属のショート／ロード用、Wizard に従うだけの簡単な手順で高精度差動測定が得られます。
- **可変の立上り時間：**TDR 校正を行うことで、TDR ステップの等価立ち上がり時間を 20 ps 以下という超高速から 1 ns までの遅さまで任意のスピードに変更できます。実際の信号の立上り時間(エッジ・スピード)に合わせた現実的な評価が行えます。



- **リアルタイムの S パラメータ解析：**オプション 202 の搭載で S パラメータ測定が可能です。後処理型のソフトウェアとは異なり、SDD11 差動リターンロスのリアルタイム評価が可能です。



TDR測定ソリューション



86100C/54754A “TDR オシロ” およびオプション 202 拡張インピーダンス /S-パラメータ・ソフトウェア



83480AK02 静電気保護ユニット(フット・スイッチにより信号ラインとグランドへの切り替えを行い、プリント基板に蓄積された静電気を測定前に放電させます)



N1020A 6 GHz シングルエンド TDR プロブおよびポジショナ・セット



N1024A TDR 校正キット。3.5 mm 精密校正標準(ショート、ロードのそれぞれオスメス 2 個ずつ等から構成)により、さらなる高精度 TDR 校正が可能。

アジレント・テクノロジー株式会社
本社〒192-8510 東京都八王子市高倉町 9-1

計測お客様窓口

受付時間 9:00-18:00 (土・日・祭日を除く)

TEL ■■■ 0120-421-345
(042-656-7832)

FAX ■■■ 0120-421-678
(042-656-7840)

Email contact_japan@agilent.com

電子計測ホームページ

www.agilent.co.jp

- 記載事項は変更になる場合があります。ご発注の際はご確認ください。

© Agilent Technologies, Inc.2009

Published in Japan, May 12, 2009

5990-4013JAJP

0000-00DEP



Agilent Technologies